

～学校からのお知らせとお願い～

1 本校の通知表「あゆみ」について

通知表は、保護者の皆様にお子様の学習状況や学校での様子を適切にお伝えし、子どもたち自身を励ますことを第一にして、作成・配付しています。

テストや学習への取り組みなど様々な方法で評価を重ねております。これは、子どもたち自身が、学習や生活について振り返り、自信をつけ、課題を見直し、成長していくために重要なものとなります。授業での発言やノート、テストの点数、学ぶ様子、などを総合し評価します。学習の定着度はもちろん、学び方を身に付けていくことをめざしています。

通知表を受け取ったことをきっかけに、ぜひご家庭で学校の学習や生活について話題にいただけたらと思います。たとえば、「算数で「よくできる」が増えたのは～だからだね。」「学校で〇〇係だったんだ！ほかに頑張ったことはある？」、「国語で「もう少し」があるね、どうしたら伸ばしていけるかな？」など、前向きな言葉掛け、励ましをお願いします。

（１）配付時期

- ・前期（10月）・後期（3月）に分け、通知表を配付しています。

（２）学習状況の評価【「よくできる」、「できる」、「もう少し」の３段階】

- ・該当学年の学習が、教科の目標に照らして、おおむね満足できる場合に、「できる」と評価しています。「よくできる」は、「十分満足できる」場合（9割以上を目安）となり、「もう少し」は、「努力を要する」場合（6割未満を目安）となります。ABCの3段階での評価です。
- ・テストのみでなく、ノートや発言、取り組みの様子などを目標に照らした到達度を、教科ごと、学習のまとまり（単元）ごとに評価し、平均したものが評価となります。教師が適切に行います。
- ・子ども自身が行う「ふりかえり」や「自己評価」、「相互評価」も大切にしています。評価・評定に示しきれない部分が学びにはたくさんあります。これらは『個人内の評価』として大切に扱い、自身の学びに生かせるように役立てています。

あゆみの評価		習熟度の目安
よくできる	A	9割以上
できる	B	6～9割未満
もう少し	C	6割未満

（３）文章での評価について

- ・通知表の「学校から家庭へ」、「道徳（全学年）」、「外国語活動（3、4年）」、「総合的な学習の時間（3～6年）」については、評価を文章でお示ししています。なお、道徳は後期でまとめてお示します。学習の様子や子どもたちの姿をお伝えすることを大切にしています。

（４）生活・行動の記録【「大変よい」、「よい」、「もう少し」の３段階】

- ・学校生活の中での様子や行動について、おおむね満足できる場合に、「よい」と評価しています。「大変よい」は、「十分満足できる」場合、「もう少し」は、「努力を要する」場合となります。

（５）その他

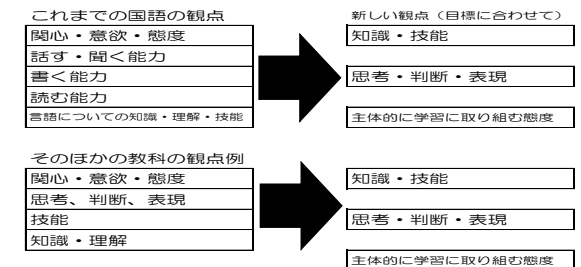
- ・クリアファイルに入れて配付します。クリアファイルと表紙は後期の初めに担任に一度戻してください。後期は、修了証に押印しお渡ししますので、各ご家庭で保管してください。
- ・「あゆみ」について、ご不明な点は担任までお知らせください。

2 新学習指導要領実施に伴う、評価・あゆみの変更点について

（１）各教科の目標や学習内容が変わり、教科書も変わりました！

（２）観点が変わりました！

- ★再編成されました。各教科に3～5つの観点
⇒ 全ての教科が3つの観点



（３）評価の伝え方が変わりました！

- ★外国語科（5・6年）は、昨年度までは外国語活動として文章表記 ⇒ 3段階の評価

3 後期の学校行事、学校公開について※感染状況によって変更になる場合があります。

（１）学年運動発表会について【10月31日（土）給食あり5時間授業】

お知らせを配付いたします。詳細は、そちらでご確認ください。学年ごとに、体育の授業での取り組みを発表し、該当学年の保護者の皆様に公開いたします。

（２）音楽発表会について【2月20日（土）給食なし4時間授業】

後日、お知らせを配付いたします。音楽の授業での取り組みを発表し、該当学年の保護者の皆様に公開いたします。楽器（リコーダーや鍵盤ハーモニカ等除く）の演奏やボディーパーカッションなどを各学年ごとに取り組む予定です。

（３）学校公開について【2学期 土曜日1回、3学期 平日1回を予定】

感染状況を鑑みながら、出席番号ごとに、来校者を限定するなどして、実施する方法を検討しています。日程や方法について、後日配付するお知らせや学年通信等でご確認ください。